

要望順 ① 通学対象児童：48名

場所	"ダイナシティウエスト南西側 鴨宮骨盤整骨院" から横断歩道への通り道	
状況	・フェンスがなく、白線も薄いので歩行者が通るのに危ない。 ・電柱もあり、対向車から歩行者が死角に入り見づらい。 - スピードも出ているので危険に感じる。 ・登下校する小学生も電柱を避けるために道路側に膨らんだ場合に、衝突等の危険がある。	
要望	白線を塗り直しと、道路と宅地の間の舗装を要望する。	
改善前	 ⇒白線が完全に見えなくなっている	
改善後		【回答】 ・未舗装部は、アスファルトにて舗装を行う。 ⇒令和5年度実施済（道水路整備課） ・外側線及び中央線の塗り直しを行う。 ⇒令和6年度以降実施（道路整備課）



要望順 ② 通学対象児童：16名

場所	”ココファメゾン中里”前の交差点	
状況	一旦停止の「白線」及び「止まれ」の文字が消えかかっている。	
要望	・ 十字路で注意が必要な場所なので、白線の塗り直しを要望する。 ・ 児童が歩行するので注意を促す看板の設置を要望する。	
改善前	 ⇒ 文字が消えかかっているため、十字路の存在が確認できない。小学生の飛び出しに気づけない。	
改善後		【回答】 ・ 白線の塗り直しを行う。 ⇒ 令和5年度実施済（小田原警察署） ・ 看板は設置可能な電柱がないため不可。 ⇒ 不可（地域安全課）



要望順③

通学対象児童：33名

場所	"紀伊産業 鴨宮工場" 西側の巡礼街道との交差点	
状況	歩道がなく、交通量も多いので、登下校時は危険。	
要望	・ 緑のライン(グリーンベルト) を引く等で、通学路であることを強調することを要望する。 ・ マンションの道路にはみ出した植込みの刈込の依頼を要望する。	
改善前		⇒植物が押し出しており、歩道を歩くことができない。
改善後		【回答】 ・ グリーンベルトの設置を行う。 ⇒令和6年度以降実施（道水路整備課） ・ 当該地のマンション管理課へ剪定依頼済 ⇒令和6年1月剪定確認済（土木管理課）



要望順④

通学対象児童：29名

場所	"下府中小学校 給食室"側の交差点の一つ先の交差点	
状況	T字路の白線が消えかかっている。	
要望	T字路の白線の引き直しを要望する。	
現状	⇒ 白線が見えず、T字路の存在が確認できない。 小学生の飛び出しに気づけない。	【回答】 ・ T時線の塗り直しを行う ⇒ 令和6年度以降実施（道水路整備課） ※カーブミラーの角度調整は対応済



要望順⑦

通学対象児童：35名

場所	"理容室エトウ"前	
状況	・道幅が狭く、歩道が無い。 ・車の往来が非常に多い。特に、異形交差点の影響で、自動車は直進でなく曲がり気味で入ってくるため、歩行中の小学生を巻き込むリスクが高い。	
要望	・立て看板やポールの設置で、自動車の運転手へ注意を促す。 ・白線等で、歩道と道路の境が作れるように要望する。	
現状	 ⇒ 歩道と道路の境が無い	【回答】 ・交差点付近のポール及び看板の設置は、幅員減少となり車両の通行や、歩行者の通行に支障をきたすことから不可。反対車線側の歩道を通るように通学路の変更をお願いしたい。 ⇒不可（道水路整備課） ・理容室エトウ前の外側線は塗り直しを行う ⇒令和6年度以降実施（道水路整備課）



要望順⑧

通学対象児童：35名

場所	”鴨宮グランコート2”付近の交差点	
状況	・ 高い塀があり歩行者が見えにくい。 ・ 直線なので車はスピードを出している。	
要望	既に看板もあるが、交差点があることを車にアピールするため、道路の色を変えるなどの対策を要望する。	
現状		【回答】 交差点内のカラー化（ペンカラー）を行う。 ⇒ 令和6年度以降実施（道水路整備課）



要望順⑨

通学対象児童：22名

場所	"寅蔵"横のT字路	
状況	・ 突き当たり左折側のポールが破損し、無くなっている。 ・ 小学生の登下校、および、自転車の往来も非常に多い。 そのため、自動車の注意・減速に効果が高いポールの修復が必要と考える。	
要望	・ ポールの修復を要望する。	
改善前	 ⇒左側のポールが無い。	
改善後		【回答】 ・ 車止めの再設置を行う ⇒令和5年度車止めのポール設置済 (道水路整備課)



要望順⑩

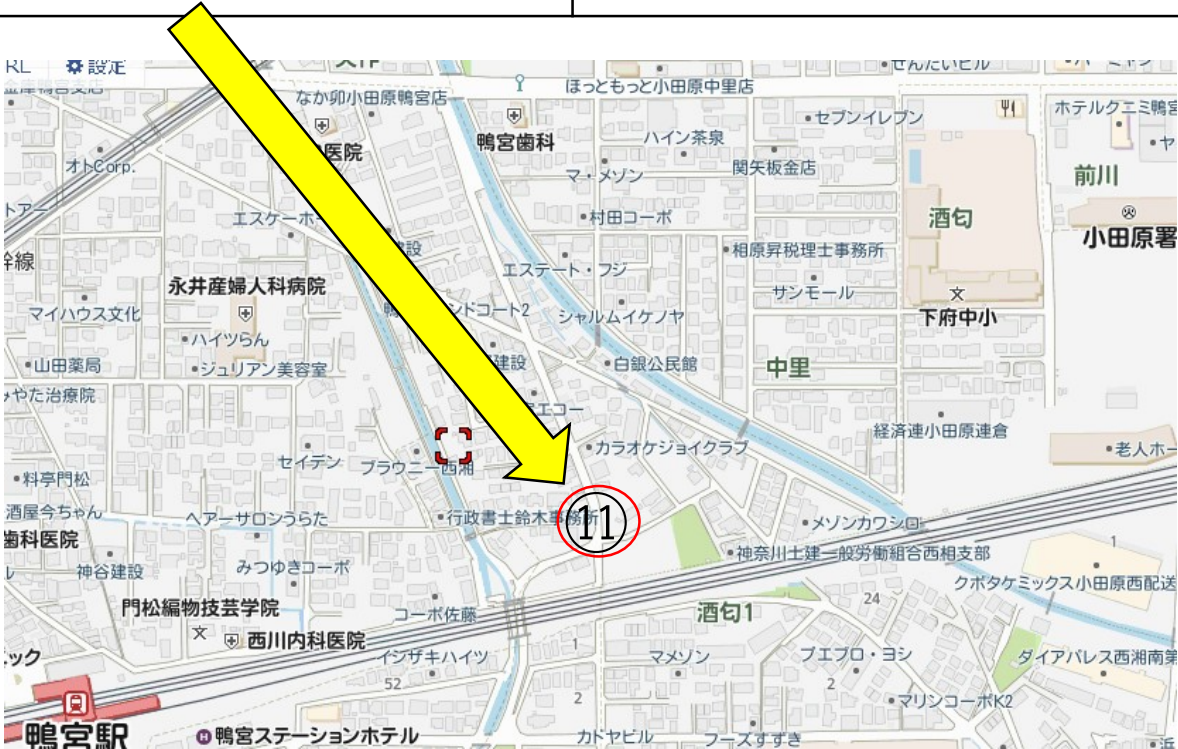
通学対象児童：143名

場所	"はなの舞"近くの交差点（下府中小学校前交差点、せんだいビル）	
状況	・建物で見通しが悪く、出会い頭で事故がおこりそう。 ・小学生の登下校での往来が非常に多い。また、一般の方、自転車の往来も非常に多い。	
改善前	 ⇒建物階段により歩道ギリギリまで先の様子が見えづらい。	 ⇒背の低い小学生の飛び出しに気づきづらい。
改善後	 	【回答】 ・要望とは異なる形だが、交差点付近の路面に注意喚起ステッカーを市道許可申請後に設置。 ⇒令和5年度ステッカー設置済 (地域安全課)



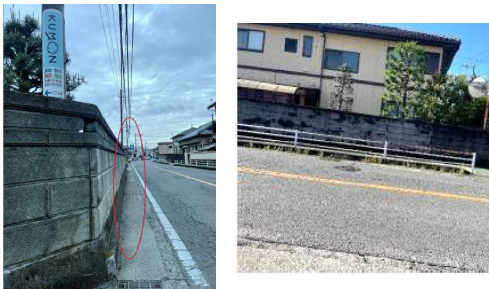
要望順⑪ 通学対象児童：143名

場所	"酒匂大道みどりの広場" 付近交差点	
状況	・ 駅までや学校等へ行く抜け道として使われる。 ・ 車の往来も、通学時間帯で多く、車から死角となりやすい	
要望	目立つ色の線や、看板等設置を要望する。	
改善前		⇒抜け道（写真右下）の存在が、道路を従来する自動車等から認識できない。
改善後		【回答】 ・ ガードレールが無い部分にグリーンベルトを設置する。 ⇒令和6年度以降実施（道水路整備課） ・ 交差点付近の電柱に注意喚起のステッカーを設置する。 ⇒令和5年度ステッカー設置済（地域安全課）



要望順⑤⑥⑫

通学対象児童：⑤22名 ⑥22名

場所	⑤"寅蔵"道路向かい側、⑥"下堀入口バス停"近くの交差点、⑫"万石橋"付近の交差点	
状況	⑤・"寅蔵"側には歩道があるが、道路向かい側には歩道がなく、道幅が狭い上に、車通りが非常に多い。大型バス、トラック、バイクも頻繁に通る。 ・"寅蔵"前の道路より北側に住む小学生は、その道を通らざるを得なく、完全に避けることは難しい。	
	⑥・車や自転車が歩行者に気づかず、突然出てくることがある。	
	⑫・前方の信号が青だと焦って直進する車両が多い。自転車の横断も含め危険である。 ・信号のない横断歩道で停止線の位置が比較的横断歩道に近い。 停止か進むのかが判断しづらい。	
要望	⑤⑥交差点に横断歩道を設置し、寅蔵側の歩道を歩くことができるように要望する。	
	⑫横断歩道に停止線が近いので、距離をとるように要望する。	
現状	⑤  ⇒ 横断歩道が無いため、"寅蔵"側へ渡り歩道を歩くことはできない。	⑥  ⇒ 左右確認しづらいため、歩行者に気づくことができない
	⑫  ⇒ 前方の信号が青だと、そちらに気を取られてしまう。	 ⇒ 停止線が横断歩道に近い
回答	⑫の前方信号と横断歩道が近く、信号を意識すると車両が焦って直進し、危ないということは、この横断歩道が危険と推測されるので、停止線の移動ではなく、⑤⑥の場所へ移設の方が安全対策として有効である。新たに増設することは、横断歩道との間隔が近くなってしまうため不可能とのこと。（小田原警察署）	



提案	小田原警察署より⑫横断歩道を⑥位置へ移設の提案があり。 ⑥は横断歩道で待つための溜まり場(スペース)があるため有効と考える。 横断歩道の移設にあたっては、要望箇所を利用する地域住民との合意形成を図って、自治会を通して要望書の提出をして欲しい。 要望書は学校及び自治会それぞれの要望書が必要となる。
見守り隊 アンケート	当該場所は見守り隊のアンケートでも、ご意見をいただいています。 ・⑥から⑫の間にあるひし形(◇)の路面標示がほとんど消えている ⇒横断歩道の移設の可能性があるので、塗り直しの優先順位が低くなっているようです。 ・寅蔵の前に横断歩道を設置して欲しい ⇒自治会長さんより、中里交差点の横断歩道との間隔が近いと、設置が不可能だと以前に回答をいただいているとのことでした。
報告	今年度の協議会では「継続して協議をしていく」となったので、次年度に自治会・学校・PTAとで話し合いを進めていき、自治会で現状維持か、警察の方のご指摘を踏まえて移設する方が安全なのかを協議・検討し、その結果をもって、令和6年度の交通安全対策協議会で要望として取りまとめることとする。ただし、地域の合意形成が大切であるため、令和6年度に要望としてあげられるかは状況次第である。